

会 報

2013-14 井田 Vol. 26

2014 / 2 / 13



つくば学園ロータリークラブ

TSUKUBA GAKUEN ROTARY CLUB DISTRICT 2820 R.I.

It is the 28th year since 1986

2月13日（木）例会報告

Index

会長点鐘／幹事報告／招待卓話／ニコニコBOX／その他

会長点鐘と幹事報告



井田充夫 会長 鯨井規功 幹事

幹事報告

例会変更のお知らせ。

- ・土浦中央ロータリークラブ

2月19日（水）から、2月15日（土） 8:30～

小町の里で、社会奉仕活動のため日程変更

- ・阿見ロータリークラブ

2月27日（木） 6:00から「錦亭」にて 日程変更

メイクをお考えの方は、事務局にお問い合わせ下さい。



招待卓話：産業カウンセラー 関 芳雄 氏



＜講師ご紹介＞

産業カウンセラー 関 芳雄 氏

昭和21年9月28日茨城県石岡市生まれ、現在67歳、石岡市在住。

有機無農薬家庭菜園と危機管理教育及び産業カウンセラーとして活動中。

学歴 土浦一高～防衛大学～陸自幹部候補生学校から陸自幹部学校。



職歴 陸自入隊後、小隊長、レンジャー教官、幕僚、中隊長等第一線で勤務。

次いで防大・幹部学校の教官、陸上幕僚監部・東北方面総監部の人事幕僚で勤務事後、連隊長兼駐屯地司令、長野地方協力本部長、主任研究室長、駐屯地業務隊長を歴任 陸将補で退官、退官後、(株)セーフティネットで常務執行役員として相談業務に従事。

同社退職。

招待講演

「阪神淡路大震災における災害派遣の体験から： その時どう思い、どう感じたのか」

今を去る19年前の1995年1月17日に兵庫県・淡路島北部を巨大な地震が襲いました。

震源から遠くはなれた場所でも、とても長い揺れを感じました。
すぐにこの揺れがただ事ではないことに気づきました。

駐屯地に戻ると、すぐに災害派遣のために出動しました。

被災地に着くと、辺りは真暗闇でした。道路は寸断され、阪神高速道路の高架道が全て倒れていました。さらに、10、20階建ての高層ビルは、地震の力で圧縮され、所々の階が潰れて低くなっていました。そして、メイン道路から外れて、住宅地へ入っていくと、木造住宅の殆どの家が押しつぶされて、倒壊していました。

救助活動をしていると真暗闇の中に、わずかな明かりを見つけました。震災を生きながらえた人々の焚き火の明かりでした。

救助隊は前に進もうにも進めず、火災を消火しようにも水がありませんでした。救助しようにも機材がなく、被災状況を把握しようにも情報がありませんでした。大自然の破壊力がこんなにも凄まじく、人間の無力さに愕然としました。「嘆いても仕方がない、一人でも多くの人を助け出さなければ。」と、私は思いました。

現在、首都直下型の大規模な震災が起きた場合、どのような災害が起こるか、メディア等によく騒がれています。よって地震災害に対する防災への関心が高まっています。防災と言っても災害を完全に防ぐことはできません。最近は減災という考え方が主流になっています。防災・減災の究極の考え方は、生命財産の損失を最小限に抑えることです。最も重要なのは人命救助です。そのためには初動対応が極めて重要です。



人命救助は72時間以内、3日以内と言われています。普段からの危機意識が大事です。日頃から災害に備える必要があります。そして、自らの命を自ら守る「自助」。お互いに助け合って、協同で助け合っていく「共助」。そして、公的機関やボランティアによって助ける「公助」。この3つの連携が重要です。

関東大震災は、死者行方不明者が10万6000人、火災による死者が9割をしめていました。阪神淡路大震災は、死者行方不明者が6500人、建物等の倒壊による圧死が9割をしめていました。東日本大震災は、死者行方不明者が2万人、津波による死者が9割をしめていました。

阪神淡路大震災の被災については、死者6433名、3名行方不明者、被災者32万人、倒壊家屋18万5500棟、ライフラインの遮断等で10兆円の被害が出ました。圧死により亡くなる場合、8～9割は15分以内に亡くなります。被害の8割が65歳以上の方でした。逃げ出してから再度戻った時に、火災等の被害に遭うケースも多くありました。

私も連隊長として、60日間救援活動にあたりました。当初の5日間で人命救助、それから行方不明者の捜索、給水、倒壊家屋の撤去、救援物資の配給等、を実施させていただきました。

阪神淡路大震災の救援活動を通じて、私が感じたことをお話しします。

震災時、道路が寸断されたため、交通網が麻痺し混乱が起きていました。現地ボランティアからの道路状況の提供・収集・道案内や誘導も必要だと思いました。私の隊は、日本海から神戸へ来ても、誰も神戸の街を知りませんでした。どこを探すべきか、どう行けばいいのか、そういう情報が不足していました。また、救助にあたる上では、事前の段取りが重要でした。警察・消防・自衛隊それぞれに担当する地区を決め、無駄の無い人命救助活動を遂行しなければならないと思いました。

人命救助に必要な機材が無かったことがくやまれました。救助演習用の機材がトラック4台分あったのですが、倒壊したビルの瓦礫は予想以上で、持っていた機材ではどうにもならず。多くの人命を救うことができず、悔しい思いをしました。現在は、各駐屯地に人命救助で使う機材を豊富に備えました。先般の東日本大震災の人命救助に活用されました。

行方不明者の捜索は困難でした。倒壊家屋と瓦礫の山に苦労しました。火災消失区域では、遺骨しか残っていないことが多く、どこを探せばいいか分からず大変でした。避難情報を残してくれた、ちょっとした住民の心遣いに救われました。

秩序ある避難所の運営、被災者ニーズにあった支援、被災者の心のケア、ライフライン迅速な復旧が重要だと感じました。

本当の意味で被災者に元気を取り戻してもらえる、そういう支援が必要です。ボランティア活動は、阪神淡路大震災が始まりでした。

最後に災害に対する心構えとして、①官民一体のシームレスな連携。②リーダーの対応力、人間関係の

維持、強化。③防災に対する関心、まさかの思考から、もしかしたらの思考、なにかあったらと考えて対処すること。この3つが大切です。

本日の講演が皆様に少しでも、お役に立てば幸いです。つくば学園ロータリークラブ会員皆様の御健康と益々の御発展を祈っております。



2月13日 会場スナップ





第22回ローターアクト地区大会



幹事 伊藤 永

2月15日土曜日、ラ・フォレスト・ディ・マニフィカ(土浦市東真鍋町)にて、国際ロータリー第2820地区ローターアクト第22回地区大会が開催されました。

稲本創実行委員長(土浦南ローターアクトクラブ)のもと、12月に土浦イオンSCにて行われたポリオ撲滅募金活動の様子や、各クラブの活動報告が行われました。式典後には懇親会も行われ、茨城大学ローターアクトクラブのみなさんによる余興が企画されました。

つくば学園ロータリークラブからは井田充夫会長、鯨井規功幹事にお越しいただきました。

次に控えるローターアクトクラブの大きな行事としまして、6月7日8日には第25回関東ブロック大会(石塚美紗実行委員長)がホテル東雲で行われます。100人を越える規模の行事となります。学園アクトメンバー一同全力で取り組んで参りますので、どうぞ皆様の御協力よろしくお願いいたします。





2月13日(木) ニコニコBOX



本日は4名のニコニコでした。
御協力いただきありがとうございました。

本日の合計 ￥134,834－

本年度累計 ￥946,083－

中野 勝 SAA委員長

石井 健三

久しぶりの出席です。元気なうちに、なるべく多くのロータリー活動を楽しみたいと思います。

井田 充夫

関さん、震災における貴重な経験談をありがとうございます。非常時の自衛隊の力も重要と感じました。
つくば放送の岩崎様、見学有難う。入会して、存在を広め発展して放送の役割を果たすことを祈念しております。

東郷 治久

過日の筑波大学講堂におきまして、米山奨学交流会が開催されました。現役の奨学生のみならず、OBの留学生が多数集まりました。中国、韓国との関係が微妙な時期だけに、民間のレベルの心温まる交流会や懇親会が不可欠であると、痛感しました。中国や韓国からの留学生は本当に純粋で、素直な方ばかりです。ロータリーの皆様には、米山奨学会をよろしくお願いいたします。

中山 正巳

本日は、所用の為早退します。ご馳走様でした。
服部さん、チョコレートありがとう。個人的にじゃなくて良かった！

2月13日(木) 出席報告



本日の御客様

・ 産業カウンセラー 関 芳雄 様

無断欠勤ゼロ、出席率向上を目指して

会員数	出席数	欠席数	内無断欠席数	出席免除	メイクゲスト	出席率
69名	48名	21名	1名	2名	3名	76.11%*

* 出席率は暫定値

中野 勝 SAA委員長



プログラム予告 ・ 2月 ・ 3月 ・ 地区関係 ・ ローターアクト

2月 20日	移動例会 「親睦夜例会」 ふぐvsすっぽん親睦夜例会「金太楼」	19:00～
2月 27日	例会 新入会員卓話 「山崎幸登会員・木澤藤房会員」 会員誕生祝(1月、2月)	12:30～
3月 6日	理事会 移動例会 ・会場:東雲 本館2F「インペリアルーム」 理事、プログラム委員長、親睦委員長	11:00～
3月 6日	例会 会場:ホテルグランド東雲 会長挨拶「つくば学園ロータリー基金について」 基金委員長 「会員増強について」 会員増強委員長 奥様誕生・結婚祝 2月ニコニコ大賞 例会場が、東雲 本館2F「朝日の間」に変更になります。	12:30～
3月 13日	例会 会員卓話「英国パブの楽しみ方」 倉持武久会員	12:30～
3月 20日	移動例会 「親睦夜例会」	19:00～
3月 27日	例会 会場:オークラ 新館「アネックス」 新入会員卓話を予定 長期交換派遣学生卓話「カイル・ウィリアム・マーティン君」	12:30～

つくばオールロータリアンFacebook同好会は、つくばの3クラブのロータリアンとローターアクト、インターアクトの情報などをFacebook上で共有しています。皆様、ぜひご活用ください。
(つくば学園・つくばシティ・つくばサンライズ・ローターアクト)



4つのテスト

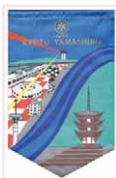
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



編集後記 クラブ会報・広報委員長：篠崎忠志

立春(2月4日)、雨水(2月18日)と24節季では春の訪れを感じさせる季語がありますが、現実の季節感には程遠いこの頃です。2週続けての大雪に見舞われて体調を崩された方や、思わぬ怪我をされた方もおられるのではないのでしょうか。

次の節季は3月5日の啓蟄、春分が3月20日。今年の春はいつ来るのでしょうか…。



友好クラブ

京都山城ロータリークラブ(第2650地区)

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047 茨城県つくば市千現2丁目1番6

つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100 FAX 029-858-0101

Email : gakuenrc@46gama.com

例会日 木曜日 12:30～13:30
例会場 「オークラフロンティアホテルつくば」
つくば市吾妻1丁目1364-1

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>